

DETAIL

OF

KITAKYUSHU

□会 期／平成26年4月5日(土)～5月25日(日)

休館日／月曜日 ※ただし、5月5日(月)は開館。5月7日(水)が休館。

9:30～18:00 (入館は閉館30分前まで)

□会 場／北九州市立文学館

□入場料／無料 (北九州市立文学館常設展は有料)

Der liebe Gott steckt im Detail (神は細部に宿る)

北九州の ディテール展

写真家

大森今日子 × 古森弘一 × 倉方俊輔

建築家

建築史家

主催：北九州市立文学館

〒803-0813 北九州市小倉北区城内4-1 tel.093-571-1505 fax.093-571-1525 <http://www.kitakyushucity-bungakukan.jp>

特定非営利活動法人 創を考える会・北九州

〒803-0846 北九州市小倉北区下道津1-2-1-3F tel.093-562-9300 fax.093-562-9301 <http://www.sohkai.or.jp> info@sohkai.or.jp

協賛：株式会社 スターフライヤー、第一交通産業株式会社

協力：株式会社 YAMAGIWA

※本展覧会展示品は平成25年度下記より助成を受けて作成したものです。

北九州市 NPO 公益活動支援事業、KPEC1000人の夢寄金  1000人の夢寄金

DETAIL OF KITAKYUSHU : CONCEPT

ディテール(細部)にじっと眼を凝らして、初めて見えてくる全体もあります。20世紀の建築家ミース・ファン・デル・ローエは「神は細部に宿る」という言葉を残しています。北九州という街も、同じではないでしょうか? 北九州とは何か? その全体は一朝には見えづらいものです。20世紀に発展した複数の都市が手を取り合って誕生したという経緯がそんな発見の余地を生んでいるのでしょう。さまざまな彩りを備えた豊かな街に、私たちはもっと近づきたいと思います。そこであえて、モノクロームでディテールをとらえました。生き物を思わせる曲線、冷たい魅力をたたえた直線、精巧な機械に似た輝き、モノクロームでも温もりを隠せない素材感...これらはすべて、北九州に今もある建築の一部なのです。建築のディテールがその部分だとすれば、建築は街のディテールです。北九州は全国でも珍しい名建築の集積地です。明治から平成の現在まで100年以上にわたって、著名な建築家たちが各々の才能を投入してきました。美しいだけでなく、斬新なデザインの試みや工学的な挑戦も数多く見出せます。この街が果たしてきた社会的、文化的な役割の大きさが、そこには反映されているでしょう。寡黙なようで雄弁な建築のディテールたちから、この街が持っている飛びきの資産と、確かな未来を指し示す全体を感じ取っていただければ幸いです。

■北九州の近現代名建築

上野海運ビル(若松区)、大谷会館(八幡東区)、北九州国際会議場(小倉北区)、北九州市立大学北方キャンパス本館(小倉南区)、北九州市立美術館本館(戸畑区)、門司ゴルフ倶楽部倶楽部ハウス(門司区)、安川電機本社(八幡西区)ほか多数

DETAIL OF KITAKYUSHU : EVENT

4/5

SAT

5/10

SAT

関連イベント

ギャラリートーク

「ディテールでみる北九州の近現代建築」

展覧会の開催にあたって、本展覧会のディレクターである

建築家の古森弘一氏が北九州市内に潜在する多くの近現代建築の魅力に迫ります。

☐ 講師/古森 弘一(建築家)

☐ 会場/北九州市立文学館

☐ 日時/4月5日(土) 14:00 ~ 15:00

☐ 定員/50名(先着)

5月10日(土) 14:00 ~ 15:00

☐ 参加費/無料

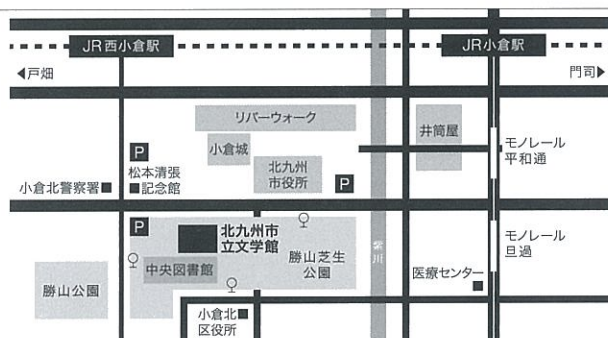
会場アクセス

■公共交通機関でお越しの方

- JR 小倉駅より.....徒歩15分
- JR 西小倉駅より.....徒歩10分
- 勝山公園バス停より.....徒歩1分
- 北九州市役所前バス停より徒歩2分
- 小倉北区役所前バス停より徒歩2分

■自家用車でお越しの方

- 北九州市高速大手町ランプより2分
- ※ 駐車場は文学館最寄りの各有料駐車場をご利用下さい。



ACCESS MAP

北九州市立文学館

〒803-0813 北九州市小倉北区城内4-1
tel.093-571-1505 fax.093-571-1525
<http://www.kitakyushucity-bungakukan.jp>

北九州市立文学館展覧会次回予告

モンゴメリと花子の

赤毛のアン展

Anne of green gables 展

～カナダと日本をつないだ運命の一冊～



北九州市立文学館 第16回特別企画展 日加修好85周年記念

モンゴメリと花子の赤毛のアン展 ～カナダと日本をつないだ運命の一冊～

いまも世界中の少女たちに愛される小説「赤毛のアン」。

2014年は、原作者であるL.M. モンゴメリの母国で、作品の舞台でもあるカナダと日本の間に外交関係が樹立されて85周年にあたります。また、「赤毛のアン」を初めて日本に紹介した翻訳家・村岡花子の生涯がNHK朝の連続テレビ小説で作品化されるなど、注目が高まっています。原作者L.M. モンゴメリによる「赤毛のアン」シリーズ最終巻原稿のほか、日本語版翻訳者・村岡花子の翻訳原稿、二人の遺愛品など多数展示します。



開 期：平成26年6月14日(土)～7月13日(日) ※月曜日休館

会 場：北九州市立文学館 1F 企画展示室

主 催：北九州市立文学館

監 修：David Macdonald, trustee, and Ruth Macdonald, who are the heirs of L.M. Montgomery and Heirs of L.M. Montgomery Inc 赤毛のアン記念館・村岡花子記念館

後 援：カナダ大使館、カナダ観光局、プリンス・エドワード島州政府観光局、NHK北九州放送局

特別協力：ゲルフ大学、新潮社

観 覧 料：大人500円、中高生200円、小学生100円